

東京都商工会報

vol.
291

2010.1

題字は、山下光一 前名誉会長

発行所 東京都商工会連合会

〒190-0012 東京都立川市曙町3-7-10 多摩中小企業振興センター内
TEL 042-525-6821 FAX 042-525-0899 <http://www.shokokai-tokyo.or.jp/>発行人：桂 教夫
印刷所：富士電機情報サービス(株)

新年のご挨拶

東京都商工会連合会会長

桂 教夫



新年明けましておめでとうございます。
平成二十二年度を迎え謹んで新春のお慶びを申し上げます。

我が国経済は、一昨年の世界同時不況から依然として厳しい状況が続いています。海外経済の改善等もあり、景気はもち直しの兆しがあるものの、雇用情勢の悪化やデフレ、円高、株安の進行などから、景気の二番底も懸念される極めて不透明な状況になっています。

このような中で、中小企業の皆様は、製造業では親企業の海外展開や内製化等による受注減、商業・建設業においては、個人消費の落ち込みや新型インフルエンザの流行等による売上の低迷で、経費を切り詰め、知恵と創意工夫で経営の継続に懸命に取り組んでいられることと思います。

商工会連合会は本年一月末に「産業総合支援拠点・TAMA」に移転する予定です。新拠点には「経営サポート館」と「多摩テクノプラザ」「多摩職業能力開発セン

ター」(平成二十三年度オープン)が整備され、技術支援を行う東京都立産業技術研究センターや経営支援を行う東京都中小企業振興公社と当連合会、人材育成支援を行う多摩職業能力開発センターが結集し、隣接する東京都農林総合研究センターと共に、経営・技術の両面で更に強力な支援をしてまいります。是非、多摩・島嶼地域の商工業者の皆様のご利用をお待ちしております。

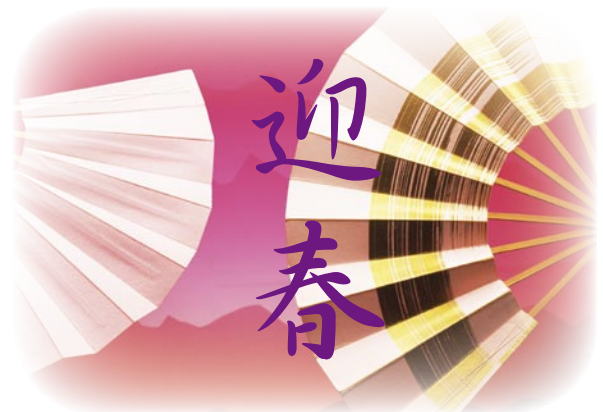
私ども商工会連合会は、多摩と島嶼地域の二十七商工会と連携し、これまで以上に産業と社会に貢献していくため役員一丸となり、あらゆる面から事業と組織の強化に総力を挙げて努めていく所存でございます。

本年もご指導、ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして、良い年であることを祈念して、私の年頭の挨拶といたします。

CONTENTS

- ・年頭所感
東京都知事 石原 慎太郎
- ・環境をテーマに東京都、福生市商工会、八王子会議所、立川会議所が対策、取組み事例を発表
平成21年度多摩経済サミットを開催
- ・2月19、20日に「第9回たま工業交流展」
- ・「受発注マッチング商談会」を開催
3月4日、「産業総合支援拠点・TAMA」で
- ・「パワーアップ研修」の第2弾をスタート
- ・12月3日に「中小企業危機突破!活力強化大会」を開く
当連合会、東商など3団体との協議会設立を表明
- ・多摩・島しょ地域のイベント大特集 Part30



平成二十二年 年頭所感



東京都知事
石原 慎太郎

明けましておめでとございます。
新しい年が皆様にとって希望に満ちた幸多き年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

二十一世紀も今年で十年目を迎えました。かつて期待した明るい新世紀とはいささか様相が異なり、経済の先行きは混沌とし、地球温暖化などの極めて困難な事態にも直面しております。

そのような中、東京の人口は千三百万人の大台を超えようとしています。この国家に匹敵する大都市東京は、長い歴史に培われた豊穡な伝統文化や最も著名な食のガイドブックも世界一と認める食文化、世界に誇る最先端技術を生み出す多くの中小企業、多種多才な人材の集積など多くの特長を有しています。一方で、大都市であるがゆえの膨大なエネルギーや資源の消費、環状道路の未完成ゆえの交通渋滞がもたらす多大な経済損失や環境の悪化、悪質な犯罪の発生、合計特殊出生率の低さや高齢化の急速な進展など様々な課題が先鋭的に現れています。新政権の下では、「はじめに

言葉ありき」の柔軟性・機動性を欠いた国政運営が見られますが、この大都市東京を預かる都政には一刻の遅滞も許されません。

一昨年来の経済危機に対しては数次にわたり補正予算を編成するとともに、二十一年度予算での対応により、中小零細企業の資金繰りを支え、離職を余儀なくされた方や厳しさの増す学生の就職を支援してまいりました。新型インフルエンザにも、発生の前からその危機を予見し、機動的な対策を重ねております。

また、東京を美しく安全で住みごちの良い世界の範となる都市へと成熟させる「十年後の東京」計画も着実に進めております。

三環状道路の整備では、本年三月には中央環状新宿線が全線開通して東名高速から東北道・常磐道などへのアクセスが向上します。羽田空港は、十月に新滑走路が完成し発着枠の拡大が図られるとともに、国際化が大幅に進展します。日本の牽引役である首都東京の都市機能が一段と高まり、我が国経済の活性化に大きく寄与するに違いありません。

さらに、先進的な環境政策を一段と加速させます。四月から世界初の都市型キャップアンドトレードを開始し、CO2排出量の削減に大きく踏み出します。街路樹の倍増や校庭の芝生化なども進め、日本と世界の環境政策をリードし、東京を緑溢れる環境先進都市へと進化させてまいります。

日本の行く末を左右する少子化についても、社会全体で出産を喜び子育てを応援するために、重層的・複合的な施策を渾身の力で展開いたします。東京の持つ可能性と潜在力を信じ、目前の危機に的確に対応するとともに、将来を見据えた政策を強力に展開し、日本と世界の未来を東京の手で切り拓くべく、全力で都政運営にあたってまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



国分寺市商工会 連合会理事
会長 **矢野 守**
「ふれずに全力投球」



三鷹商工会 連合会理事
会長 **佐藤 文典**
「初心忘れず」



東久留米市商工会 連合会理事
会長 **才神 芳美**
「お客様の笑顔を喜びに、張り切る姿に拍手を」



福生市商工会 連合会理事
会長 **山下 真一**
「真実一路」



瑞穂町商工会 連合会理事
会長 **近藤 正夫**
「仕事泣きするな!!」



三宅村商工会 連合会監事
会長 **浅沼 基**
「機会を待つな創り出せ」



明けましておめでとう

「」は、今年大事にしたい一言・抱負です



調布市商工会 連合会理事
会長 **原島 芳一**
「温故知新」



大島町商工会
会長 **高田 元喜**
「元氣、やる氣!」



狛江市商工会 連合会理事
会長 **栗山 昇**
「汗は裏切らない!」



西東京商工会 連合会理事
会長 **村田 幸二**
「努力」



小金井市商工会 連合会副会長
会長 **村越 政雄**
「自己改革で大不況を乗り切ろう!!」



小平商工会 連合会理事
会長 **猪熊 勇一**
「凡眼には見えず、心眼を開け好機は常に眼前にあり」



清瀬商工会 連合会理事
会長 **平塚 久敏**
「健康第一」



日野市商工会 連合会副会長
会長 **井上 敏夫**
「意志と行動と継続の力」



羽村市商工会 連合会理事
会長 **向笠 幸雄**
「温故知新」



稲城市商工会 連合会理事
会長 **番場 正夫**
「明るく、元気に、希望を持って!」



八丈町商工会 連合会理事
会長 **浅沼 孝彦**
「和をもって尊しとなす」



武蔵村山市商工会 連合会理事
会長 **松田 昭男**
「自分の信念が実現への第一歩」



東大和市商工会 連合会副会長
会長 **加藤 政治**
「連帯感」



あきる野商工会 連合会副会長
会長 **鶴田 和男**
「不易流行」



国立市商工会 連合会理事
会長 **内山 健治**
「困難から飛躍へ」



東村山市商工会 連合会理事
会長 **山下 三郎**
「勝の前進 確実なる一歩」



東京都商工会連合会
専務理事 **長谷川 登**
「一点素心」



東京都商工会女性部連合会
連合会理事
会長 **廣瀬 可世子**
「失敗は成功のもと」



東京都商工会青年部連合会
連合会理事
会長 **飯島 健之**
「莫煩惱」



日の出町商工会 連合会監事
会長 **原田 貞男**
「あるがまま 必ず道はある」



小笠原村商工会
会長 **安藤 光一**
「権利と義務についての再考」



神津島村商工会
会長 **松江 雅彦**
「初心忘るべからず」



新島村商工会
会長 **大沼 登良夫**
「虎穴に入らずんば虎子を得ず」



昭島市商工会 連合会理事
会長 **平畑 文興**
「法令遵守」

環境を
テーマに

東京都、福生市商工会、八王子会議所、立川会議所が対策、取組み事例を発表

平成21年度

「多摩経済サミット」を開催

桂会長「環境への影響を色々な側面から観察し、慎重に活動し続けなければならない」

多摩地域二十一商工会、七商工会議所の会長、会頭らトップが毎年一回、一堂に会し、地域振興を目的に時々の課題について意見交換、解決を目指す「多摩経済サミット」が今年度も平成二十一年十一月二十六日、立川市内のホテルで開かれました。十一回目となる今年度は環境をテーマにしました。専門家が「経営者の環境力に期待すること」を表題に基調講演。続いて東京都、八王子商工会議所、立川商工会議所、福生市商工会がそれぞれ対策や取り組み事例を発表し、その後、熱く質問や意見を述べ合いました。

サミットは当連合会と多摩地域七商工会議所が主催しているもので、サミットでは平本勝哉・町田商工会

議所会頭、桂教夫・当連合会会長の二人の共同座長がそれぞれ挨拶。続いて来賓を代表して山手斉・東京都産業労働局商工部長(代読)・小金井毅・地域産業振興課長)が挨拶をしました。



基調講演に真剣な眼差しを向けた多摩経済サミット

この中で桂会長は「環境という大きな山を目指した時に色々な登り口がある。しかし、山を登らなければ次が見えてこない」とした上で「環境が仕事に、地域経済にどういう影響を与えるか、あるいは国がどういう方向に進むのか、色々な側面から観察し、慎重に活動し続けなければならない」と話しました。



挨拶をする桂 教夫・当連合会会長

視しているとの考えを示しました。基調講演は環境庁初代地球環境部長で、第一人者として環境問題に取り組みNPO法人環境文明21の加藤三郎・共同代表が行い、加藤代表は「これから先の十年から二十年、日本を含む人類社会が環境にどう対応を取るかによって人類の運命が決まっていく」、また、「不況を克服する糧として環境問題が浮上してきた」と指摘。その上で「創造力さえあれば無限と言って良いくらい新しいビジネスが起こりうる」との期待を披露。

さらに、加藤代表は環境へと時代が大きく動く中、独自に作成した、経営者の環境力を測る十二項目を紹介。経営者は何に注意し、力を入れれば良いかを示しました。

課題発表は東京都が「東京都における環境対策」について塩田勉・環境局環境政策部環境政策課長補佐が、八王子商工会議所は「八王子商工会議所における環境対策の取組



挨拶をする山手 斉・東京都産業労働局商工部長

お知らせ

事務所を「産業総合支援拠点・TAMA」
(昭島市)へ移転します
1月25日(月)から新事務所に移転する
予定です

東京都商工会連合会

当連合会は多摩地域の一大産業総合支援拠点「産業総合支援拠点・TAMA」へ1月25日(月)から移転する予定です。

産業総合支援拠点・TAMAは、「経営サポート館」、「多摩テクノプラザ」、「多摩職業能力開発センター」(平成23年度オープン予定)を整備し、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター、財団法人東京都中小企業振興公社、多摩職業能力開発センター、当連合会と財団法人東京都農林水産振興財団が連携し、中小・小規模企業の皆様へ、経営・技術の両面で、更に、強力な支援をしていきます。なお、2月22日(月)に関係者を招いて「産業総合支援拠点・TAMA」の開所式典・施設見学を行う予定です。

皆様のご利用をお待ちしております。新住所、新電話、新FAX番号は以下の通りです。

新事務所

住所: 〒196-0033

東京都昭島市東町3丁目6番1号

産業総合支援拠点・TAMA

電話(代表): 042-500-1140 FAX: 042-500-1421

2月19、20日に「第9回 たま工業交流展」 139の企業・支援団体・大学・ 高等専門学校が出演 マッチングも強気に展開

「多摩発。広げよう技術開発力の輪!」。「第九回たま工業交流展」が二月十九、二十の両日、立川市内の

み)について田辺隆一郎会頭が、立川商工会議所は「地球温暖化対応の取組み」について萬田貴久会頭が、

福生市商工会は「福生市における環境対策の取組み」について山下真一会長がそれぞれ発表を行いました。

国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン花みどり文化センター及びゆめひろばで開かれることが決まりました。今年の出演規模は前年とほぼ同じで、百四十ブースに百三十九の企業・支援団体・大学・高等専門学校が出演、冒頭のキャッチフレーズのもとそれぞれの最新の技術、製品、事業を紹介、PRをします。

また、今年は厳しい経済環境の中、

約一時間に亘って行った意見交換では五人の会長、副会長が質問や意見の表明に立ち、環境投資のインセ

来場者と出展企業、出展企業同士のマッチングも強気に展開します。出展分野としては例年と同様、機械・金属・電気機器、情報関連・ソフト開発、環境関連、その他製造業、学校関連・協力団体です。

初日の十九日は基調講演もあります。会場は立川市曙町の女性総合センター・アィムです。この基調講演では

ンティブ、LED照明の見通しなど講師、東京都、来賓らと熱いやりをしました。

大きな危機を乗り越え、モノづくり企業の再生に取り組む日本電鍍工業(埼玉県さいたま市)の伊藤麻美社長が「越えられない壁はない〜企業再生と継続の新法則〜」のタイトルで逆境をどう乗り越えたかについて体験を中心に紹介をします。

交流展、講演会とも無料です。会場をお待ちします。

東京都による受注開拓緊急 支援事業により「受注 マッチング商談会」を開催 3月4日、「産業総合支援 拠点・TAMA」で

当連合会は青梅信用金庫、西武信用金庫、多摩信用金庫の三信用金庫とともに、三月四日午前十時から東京都昭島市東町三丁目の産業総合支援拠点・TAMAで受注マッチング商談会を開催します。この商談会は二十一年六月に東京都がスタートさせた受注開拓緊急支援事業「中小企業経営力向上TOKYOプロジェクト」の一環として実施します。

受注側の参加企業としては受注開拓緊急支援事業で展示会・見本市の出展経費等の緊急助成支援を受けた中小企業、そして、当連合会、商工会、三信用金庫が推薦する中小企業を対象に百社程度の参加を見込んでいます。

また、発注側企業は東京都と当連合会が大企業へ発注開拓のキャラバンを実施、これにより開拓をした発注企業との間でマッチングを行います。発注側の大手参加企業としては十五社前後を計画しています。

厳しい経営環境の中で中小企業への新規受注開拓支援に、さらに、弾みを付けていこうという狙いです。

「パワーアップ研修」の第2弾をスタート

島しょ地域商工会経営指導員を対象に 21年度パワーアップ実務研修を実施

当連合会は平成二十一年十一月十七、十八、十九の三日間、島しょ地域商工会の経営指導員を対象に「平成二十一年度商工会等パワーアップ実務研修」を実施、「全国トップの経営指導員にする」ことを目指す「パワーアップ研修」の第二弾をスタートさせました。

今回の研修は三カ年の計画で実施した前計画を引き継ぐもので、前回

は地域資源を使って特産品をどのように開発していくかをテーマとしたのに対し、今回は開発した特産品の販路をどう開拓していくかを目標にしました。

研修には各商工会から十名が参加。一日目は現地実習・現地視察で、実習・視察では「アンテナショップ どんさんプラザ」（東京・有楽町）、「ひびき」（埼玉県川越市）、「アンテナ

ショップ三宅村」（同）、「アンテナショップ宮崎」（東京・代々木）の四カ所を訪問、



1日に4カ所もの現地視察をしたパワーアップ実務研修

による物産開発・地産地消の取り組み、並びに販路開拓を見聞しました。

二日目、三日目は東京・海岸の島嶼会館で

当連合会、東商など3団体との協議会設立を表明

12月3日に「中小企業危機突破！活力強化大会」を開く

「何より中小企業の声は仕事がほしい」。当連合会、東京商工会議所など中小企業関係六団体は平成二十一年十二月三日、東京丸の内東京商工会議所で中小・小規模企業の現状を政治に直接訴え、中小・小規模企業対策予算の飛躍的な拡充や施策の充実・強化を目指す「中小企業危機突破！活力強化大会」を開き、大会決議を行いました。

同大会は六団体の代表が民主党、自由民主党、公明党の国会議員、都議会議員の代表に訴えるものです。当連合会は加藤政治副会長が代表して演壇に立ち、当連合会が東京商工会議所、東京都中小



協議会設立を表明する加藤政治・当連合会副会長

企業団体中央会、東京都商店街振興組合連合会の三団体と新たな協議会の設立準備を進めていることを表明しました。これは東京という地域や、東京の持っているポテンシャルを生かし、育てる、「東京ならではの、独自性のある、きめ細かな中小企業対策」が、真に

必要との考えに基づくものです。

加藤副会長は「東京都と共に、新たな協議会を立ち上げ、皆さんが今、真に必要としている、東京都独自の中小企業対策を検討していく」と呼び掛けました。

大会は深刻な不況を反映、五百三十五人と椅子席が足りなくなるほどの人が参加をしました。大会決議は次の六項目です。

- ① 中小企業金融対策の更なる強化
- ② 中小企業の雇用維持等に向けた支援
- ③ 中小企業の活力を引き出す税制
- ④ 商店街・中小商業の活性化、まちづくりの推進
- ⑤ 環境問題への取組みの促進
- ⑥ 中小・小規模企業対策予算・施策の大幅な拡充

の座学で、農商工連携の現状と取り組み・「もっと売れる」ための具体策、前年計画の課題洗い出しと解決方法、地場産品の売り場を確保する基礎知識、事業所への実行計画の作成について学びました。

富山市で青年部全国大会 全国から2,500人が結集、 都青連からは49人

全国商工会青年部連合会、富山県商工会青年部連合会は平成二十一年十一月十一、十二の両日、富山市内の富山市芸術文化ホール、並びに富山市総合体育館で「青年部生誕の地へいざ集わん！一期一会」を合言葉に「第十二回商工会青年部全国大会（富山大会）」を開きました。

大会には全国から二千五百人、東京都商工会青年部連合会からは四十九人が結集しました。

初日は基調講演、主張発表大会を、また、二日目は全国青年部長会議を行いました。



青年部生誕の地で行われた青年部全国大会

継続的な景気対策など 3項目を決議

全国から3千人が参集して全国大会

商工会の力を示し、中小・小規模政策の強化・充実に訴える「商工会全国大会」が今年度も二十一年十一月十九日、東京・神南のNHKホールで盛大に開催されました。第四十九回となる今大会には全国一千八百の商工会から会長ら商工会関係者三千人が参集。一方、政府、政党から鳩山由紀夫内閣総理大臣(代理)・瀧野欣彌・内閣官房副長官、直嶋正行・経済産業大臣、大島理森・自民党幹事長、衆議院議員・参議院議員多数が列席しました。



全国1,800の商工会の総力を結集した全国大会

大会のハイライトとなる意見表明では末武栄子・全国商工会連合会理事(全国商工会女性部連合会会長)が登壇、三項目を政府、政党に実現を求めました。三項目は①継続的な景気対策、中小・小規模企業対策の拡充②地域コミュニティの維持、まちづくりの推進③支援機能・サービス強化による会員組織率の向上で、この三項目を大会で決議しました。

石澤義文・全国商工会連合会会長は会長挨拶で「全国一千八百商工会の総力を結集して政府に政策要望を行う」と話すとともに「商工会自らも会員サービスの強化に努め、中小・小規模企業に信頼され、真にお役に立つ強い組織づくりに取り組む」と決意を述べました。

来賓の政府、政党関係者は中小企業と地域経済の活性化に果たしている商工会の役割の大きさを口々に指摘。中小・小規模政策、経済対策に、さらに力を入れる、と話しました。

工業統計調査のお願い

平成21年12月31日を基準日として工業統計調査を実施します。調査員がお伺いしますので、御協力をお願いします。お問い合わせ先：東京都商工統計課 工業統計係 03(5388)2544

漲る地域のパワー、4年ぶりに全国物産展が開催

全国から3,583品目が集結

「北は北海道から南は沖縄まで色々な産品が出品され、一言で言えば地域のパワーが漲っている、溢れている」(前田正博・中小企業基盤



全国物産展の当連合会関係ブース

整備機構理事長の挨拶)。会期中の入場者は二十万人弱に。

全国の特産品を中心に地域の特色を生かした産品を一堂に集め、販売すると同時に地域をPRする「二ツポン全国物産展」が平成二十一年十一月二十日から四日間、東京・東池袋の池袋サンシャイシティで「全国のウマイもんイももんが大集合!」を合言葉に開

かれました。

全国商工会連合会が主催し、経済産業省中小企業庁が共催したもので、同展はこの三年間、開かれておらず、四年ぶりの開催となりました。出品品目は三千五百八十三を数え、珍しいもの、お目当てのものを手に入れようという一般来場者や、売上げにプラスとなる地域産品はないかと目を光らすバイヤーらで会場はあちこちで混雑がみられました。

東京の商工会地域からは当連合会、あしたば加工工場、藍ヶ江水産、あきる野商工会、新島水産加工業協同組合が出展、特産品の販売や観光

のPRに力を入れました。

産業交流展2009が開催 816企業・団体が出展、活発に商談を展開 日野市商工会、瑞穂町商工会も工業力をPR

「第12回中小企業による国内最大級のトレードショー産業交流展2009」が平成二十一年十一月四日から六日まで東京・有明の東京ビッグサイトで開かれました。広域的な交流と連携をテーマとした同展には八百十六の中小企業、団体が出展、自慢の技術、製品をアピール、活発に商談を繰り広げました。

初日に行われた開会式には桂教夫・当連合会会長も出席、佐藤広都副知事らとともにテープに鉢み入れを行いました。

同展には日野市商工会、瑞穂町商工会も出展、市内企業の工業力をPR、新たな取り引きの開拓に力を入れました。



日野市商工会(上)、瑞穂町商工会(下)も出展をした産業交流展2009

大特集 Part30

多摩・島しょ地域のイベント

2月～3月

| 日程 | イベント名 | 会場 | 内容 | 主催者・問合せ先 | |
|--------|----------------------|--------------------------------|------------------------------------|---|--|
| 2月 | 11日(木・祝) | 椿の女王コンテストと椿の女王・ミス大島撮影会(大島町) | 大島公園椿プラザ | 伊豆大島の伝統衣装を着たあこ娘の中から「椿の女王」を選出する | 大島観光協会 04992-2-2177 |
| | 13日(土) | 第9回黄金井名物市(小金井市) | 武蔵小金井駅南口前フェスティバルコート | 11:00~16:00 隠れた地域資源を探求する「かるたとり☆クエスト」 フェスティバルコートを始点に、「かるた」を集めてあなたの知らない小金井歩き。参加者にはすてきなあったかプレゼント | 第9回黄金井名物市実行委員会 042-381-8765 |
| | 13日(土)~21日(日) | 椿の花による「おもてなし」(大島町) | 三原山頂地区 | 椿の特別展示、写真展等を実施予定 | 大島観光協会 04992-2-2177 |
| | 14日(日) | 第2回羽衣の堰歌謡コンテスト(羽村市) | 羽村市生涯学習センター「ゆとろぎ」 | 午後2時より 羽衣の堰を歌ったご当地ソング「羽衣の堰」の歌唱力を競う。参加申し込み(定員30名)は1月8日まで。鑑賞無料。250名収容 | 「羽衣の堰」歌謡コンテスト実行委員会(羽村市商工会内) 042-555-6211 |
| | 19日(金)~20日(土) | 第9回たまたま工業交流展(立川市) | 国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン花みどり文化センター及びゆめひろば | 多摩地域最大の中小企業総合展示会。「多摩発。広げよう技術開発力の輪!」をテーマに139の企業、大学などがそれぞれの最新の技術、製品、事業を紹介しします | たまたま工業交流展実行委員会(立川商工会議所内) 042-527-2700 |
| | 19日(金)~3月21日(日) | 第55回伊豆大島椿まつり「夜まつり」(大島町) | 元町港船客待合所 | 19:30~21:00 スーパーアッコ娘のダンスパフォーマンスや御神火よさこい舞隊と御神火太鼓の披露や大島特産品の販売 | 大島観光協会 04992-2-2177 |
| | 20日(土) | 中央線が好きだ!立川自然・文化散策ハイキング(立川市) | JR立川駅~JR西立川駅(根川緑道・歴史民俗資料館他) | 早春の訪れを感じながら、中央線の名所と立川の歴史・文化を堪能するコース | JR東日本旅客鉄道(株)八王子支社 立川観光協会 042-527-2700 |
| | 20日(土)~3月31日(水) | 吉野梅郷梅まつり(青梅市) | 吉野梅郷一帯 | 東西4kmの梅の里に約2万5千本の梅の花が咲きます | 青梅観光案内所 0428-20-0011 |
| 21日(日) | 青梅マラソン大会(青梅市) | 総合体育館前~奥多摩町川井 | 大衆マラソンの草分け、早春の青梅路を1万5千人が疾走 | 青梅マラソン大会事務局 0428-24-6311 | |
| 3月 | 6日(土)~7日(日) | 第18回調布観光物産展(調布市) | 調布市役所前庭 | 市内の物産や工芸品、姉妹都市木島平村など各地の特産品の販売や紹介を行う | 調布市観光協会事務局 042-481-7184 |
| | 14日(日) 予備日:22日(月・祝) | 観梅市民まつり(青梅市) | 神代橋通り、青梅市梅の公園 | 郷土芸能の上演と『梅の公園』での琴演奏、野点など | 青梅観光案内所 0428-20-0011 |
| | 26日(金)~4月11日(日) | はむら花と水のまつり2010(前期:さくらまつり)(羽村市) | 羽村堰周辺ほか | 桜のライトアップ、野点、足湯等のイベントを行うほか、玉川上水に沿って模擬店が出店し、多くの人でにぎわう | 羽村市観光協会 042-555-9667 |
| | 27日(土) | ひので朝市(日の出町) | 語らいとふれあいの広場(大久野地区) | 商業部会員等による即売会。普段、お店で販売している商品を格安にて販売 | 日の出町商工会 042-597-0270 |
| | 27日(土)~28日(日) | 第55回伊豆大島椿まつり「夜まつり」(大島町) | 元町港船客待合所 | 2月19日(金)~3月21日(日)と同じ | 大島観光協会 04992-2-2177 |
| | 27日(土)~28日(日) | ガレリアきらり市(あきる野市) | 秋留野広場(あきる野市秋川1-10) | 10:00~16:00 アート&クラフトフェア手づくり作家の作品を一室に集めた市 | あきる野商工会 042-559-4511 |
| 28日(日) | 春うらら桜ウォーキング(立川市、国立市) | 国営昭和記念公園~国立駅南口 | 国営昭和記念公園~国立駅南口への桜を見学しながらのウォーキング | 国立市観光まちづくり協会 042-574-1199 立川観光協会 042-527-2700 | |

念のため主催者に問い合わせをして日にち、会場をご確認の上、お出掛け下さい。

中小規模事業所の「地球温暖化対策報告書制度」が始まります

平成22年4月1日から受付を開始します!

平成22年度は12月15日提出期限(次年度以降8月末日)

都内の全ての中小規模事業所*が対象

※原油換算エネルギー使用量1,500kℓ/年未満

工場 病院 小売店 ビル

複数の事業所を合算したエネルギー使用量が3,000kℓ以上の場合、報告書の提出が義務となります。

2つの報告事項

- ▽前年度のCO2排出量を把握・報告
- ▽前年度の省エネ対策の実施状況を報告

報告書提出のメリット

- 光熱水費の節減
- 企業としてのイメージアップ
- 省エネ促進税制による減税の要件

【制度の詳細について】 <http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/sgw/co2-report-system.htm>

【問い合わせ先】東京都環境局都市地球部計画調整課
TEL03(5388)3443 FAX03(5388)1380